



担当課	企画政策課
担当者	前田 滝本
電話	(073) 435-1015
内線	2443

令和4年1月31日

環境省主催シンポジウムのオンライン配信が決定しました！ 「海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える」

令和4年2月14日（月曜日）13時から本市で開催される環境省主催シンポジウム「海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える」（令和4年1月18日資料提供）について、新型コロナウイルス感染症の状況等をふまえ、会場での開催の他に、オンライン会議システムによる配信が行われることとなりました。

1. 開催概要

日時：令和4年2月14日（月）13:00～16:30

場所：和歌山県民文化会館 小ホール

登壇者：中井 徳太郎^{なかい とくたろう}氏（環境事務次官）など

主催：環境省

協力：和歌山市

参加費：無料

2. 申込方法

下記のURLまたは右のQRコードからお申込みください。

<https://pro.form-mailer.jp/lp/93e97952245653> 申込〆切：2月7日（月）

※申込フォーム内で会場参加またはオンライン参加を選択いただけます。

※前回の資料提供で申込〆切を2月9日と記載していましたが、正しくは2月7日です。

お詫びし訂正いたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、
完全オンライン開催に変更されることがあります。



3. 詳細

(1) 別紙チラシ

又は

(2) 市ホームページ（ページ番号 1042122）のとおり。

<http://www.city.wakayama.wakayama.jp/shisei/1009206/1029316/1042122/index.html>

4. お問い合わせ先

【シンポジウム事務局】

一般財団法人日本環境衛生センター（長谷川、鈴木）

TEL：044-288-4919 E-mail：ce-recycle@jesc.or.jp

2022年

2月14日（月）13:00~16:30

参加費無料

和歌山県民文化会館 小ホール

（受付12:30~）

（和歌山市小松原通一丁目1番地 和歌山県庁正門前）

オンライン参加可

※新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、完全オンライン開催に変更することがあります。

基調講演

環境で地方を元気にする地域循環共生圏

なかい とくたろう
環境事務次官 中井 徳太郎 氏

事例発表

①海ごみ対策の最前線から（自治体発表）

大阪府／兵庫県／山口県／和歌山市／真庭市

※環境省ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業採択自治体

②大阪湾流域圏の連携に向けて：友ヶ島からの発信

大阪府立大学准教授／
加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事 千葉 知世 氏

パネルディスカッション

海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える

【パネリスト】

千葉 知世 氏（大阪府立大学准教授／加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事）

稲野 雅則 氏（加太観光協会会長）

南部 博美 氏（花王株式会社 リサイクル科学研究センター長）

滝本 智史 氏（和歌山市企画政策課事務副主査）

山下 信 氏（環境省水・大気環境局海洋環境室長）

楠本 浩史 氏（環境省水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長）

【モデレーター】

鈴木 弘幸 氏（一般財団法人日本環境衛生センター事業推進役）

定員

150人

要申込

申込はチラシ下の
QRコードから！

（先着順）

申込〆切：2月7日



シンポジウム
海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える
（主催 環境省、協力 和歌山市）

※プログラム、登壇者プロフィールは裏面

お申込み・
お問合せ先

一般財団法人日本環境衛生センター

TEL : 044-288-4919

E-mail : ce-recycle@jesc.or.jp

参加申込はこちらから→

（オンライン参加もこちらから）

申込URL

<https://pro.form-mailer.jp/lp/93e97952245653>



海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える

プログラム 受付12:30～ 開会13:00 閉会16:30

- 13:00 開会
- 13:05 基調講演「環境で地方を元気にする地域循環共生圏」
環境事務次官 中井 徳太郎 氏
- 13:35 海洋環境施策説明
環境省水・大気環境局海洋環境室長 山下 信氏、閉鎖性海域対策室 係長 楠本 浩史氏
- 13:55 事例発表「海ごみ対策の最前線から（自治体発表）」
大阪府／兵庫県／山口県／和歌山市／真庭市
※ 環境省ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業採択自治体
〔休憩〕
- 15:15 事例発表「大阪湾流域圏の連携に向けて：友ヶ島からの発信」
大阪府立大学准教授／加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事 千葉 知世 氏
- 15:30 パネルディスカッション「海ごみ削減・里海の未来を和歌山から考える」
【パネリスト】
千葉 知世 氏（大阪府立大学准教授／加太・友ヶ島環境戦略研究会 代表理事）
稲野 雅則 氏（加太観光協会会長）
南部 博美 氏（花王株式会社 リサイクル科学研究センター長）
滝本 智史 氏（和歌山市企画政策課事務副主査）
山下 信 氏（環境省水・大気環境局海洋環境室長）
楠本 浩史 氏（環境省水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長）
【モデレーター】
鈴木 弘幸 氏（一般財団法人日本環境衛生センター事業推進役）
- 16:25 閉会挨拶

登壇者プロフィール

中井 徳太郎（なかい とくたろう）



大蔵省入省後、主計局主査などを経て、富山県庁へ出向。その後、財務省主計局主計官などを経て、東日本大震災後の2011年7月の異動で環境省に。総合環境政策統括官などを経て、2020年7月より現職。

千葉 知世（ちば ともよ）



大阪府立大学人間社会システム科学研究科准教授。京都大学博士（地球環境学）。専門は環境政策論。2020年に（一社）加太・友ヶ島環境戦略研究会を設立、友ヶ島を拠点に大阪湾の海洋ごみ問題に取り組む。

稲野 雅則（いねの まさのり）



加太に約70年店を構える割烹料理店の3代目。優れた観察力と洞察力、ネットワークを生かし、まちづくりにも精力的に取り組む。加太観光協会の会長、加太まちづくり株式会社の役員等を務めている。

南部 博美（なんぶ ひろみ）



1988年、花王株式会社入社。2020年、リサイクル科学研究センター長に就任。現在、材料開発と資源循環を目指したリサイクル技術開発の両方を担当。CLOMAのコアメンバーとしても活動中。

滝本 智史（たきもと さとし）



2010年、和歌山市入庁。国保年金課、高齢者・地域福祉課を経て、現在、企画政策課所属。担当者としてSDGsを推進するための取組を進めている。

山下 信（やました まこと）

環境省 水・大気環境局海洋環境室長

楠本 浩史（くすもと ひろし）

環境省 水・大気環境局閉鎖性海域対策室 係長

－ 申込者数が定員に達した場合は、募集を締め切ります －